

# 施設での新型コロナ対策

～足し算から引き算の感染対策へ～

箕面市立病院 感染制御部

感染管理認定看護師

四宮 聡

# 本日の内容

- 新型コロナウイルス感染症クラスターのリスク要因
- 感染対策の見直し例

方針がコロコロ変わりすぎてついていけない

結局ワクチンは効くの？

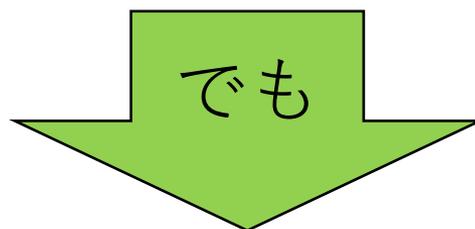
どれだけ頑張ってもクラスターは起こる

いっそのこと、自分がり患した方が楽（かも）

一般社会と医療・福祉のギャップが大きすぎる

# 感染対策の基本は…

体に病原体を入れないこと



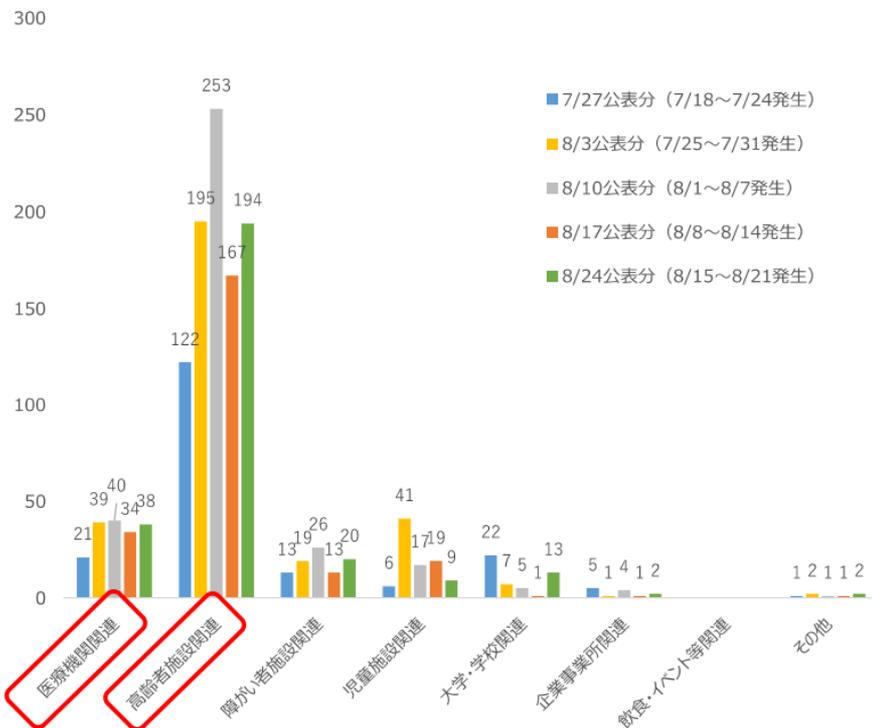
菌・ウイルスを体に入れた  
記憶がある人はほぼいない

# クラスター発生状況（大阪府）

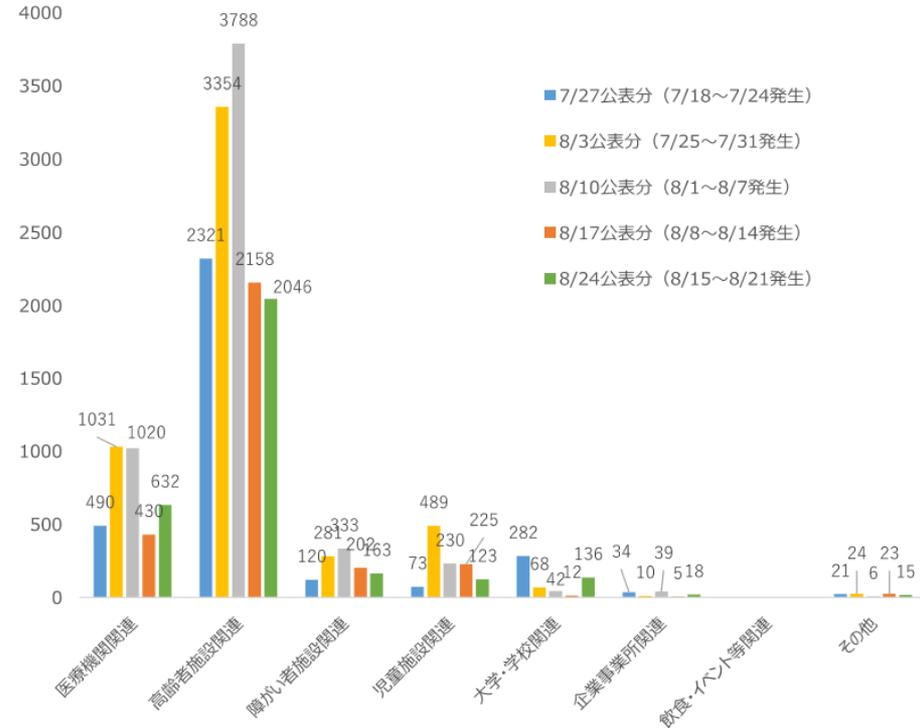
## クラスター状況【実数】（発生週別）（8月24日公表時点）

◆ 8月15日から21日までの1週間で発生した医療機関関連や高齢者施設関連クラスターは、8月上旬よりは減少しているものの、依然、多く発生。

クラスターの施設数



クラスターの陽性者数



令和4年8月25日第 80 回大阪府新型コロナウイルス対策本部会議より

# 新型コロナの事実

陽性者数がいくら減少しても

療養期間を短縮しても

施設にウイルスが入れば

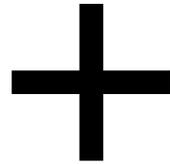
クラスター発生のリスクになる

# やはり大切なことは



基本的な対策の底上げとクラスター発生時の準備

普段からの感染対策



クラスターを想定した準備と  
シミュレーション

でも、実際は

シミュレーションまで実施している  
施設はそれほど多くない

# 標準予防策

## Standard Precautions

スタンダードプリコーション

- ヒトの体から出てくる湿ったもの※は感染性があると考えて対処する
- 病気の種類、年齢、国、人種、性別に関係なく同じ対策をとる

排泄介助や吸引で  
個人防護具を着けていますか？

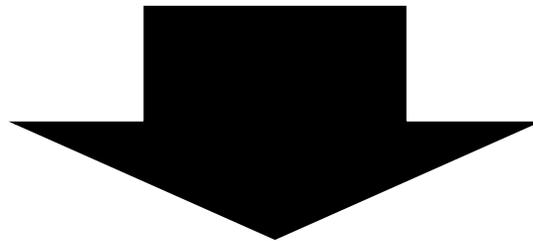
※汗を除くすべてのもの（唾液、痰、尿、血液、便など）

# 経験した例

- 歯ブラシが接触している
- 職員が目の保護をしていない
- 換気が不十分
- パーティション設置で安心している
- レッドゾーン（ガウン内側の）ポケットからペンやカギを取り出す
- ゾーニングを利用者に適用している
- 次亜塩素酸水の濃度が不明

# 感染管理担当者の心の中1

クラスターの収束支援だけで終わらずに  
感染対策の基本を習得・啓発したい

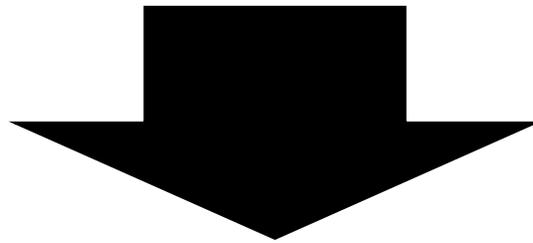


それができないと…

根本的な解決・改善につながらない

# 感染管理担当者の心の中2

クラスターが起きているのに  
通常業務を維持するのは困難



感染対策が十分行えず  
クラスター収束も困難に

# 大規模クラスターの傾向とリスク



# 1人目の発熱は見逃し（遅れ）がち



あの人とは違うと思ったのに

いつか侵入してくるものだという危機感が大切

# ビニールカーテンで ゾーニングしがち

みんなが分かるように



ゾーニングは床で実施が望ましい

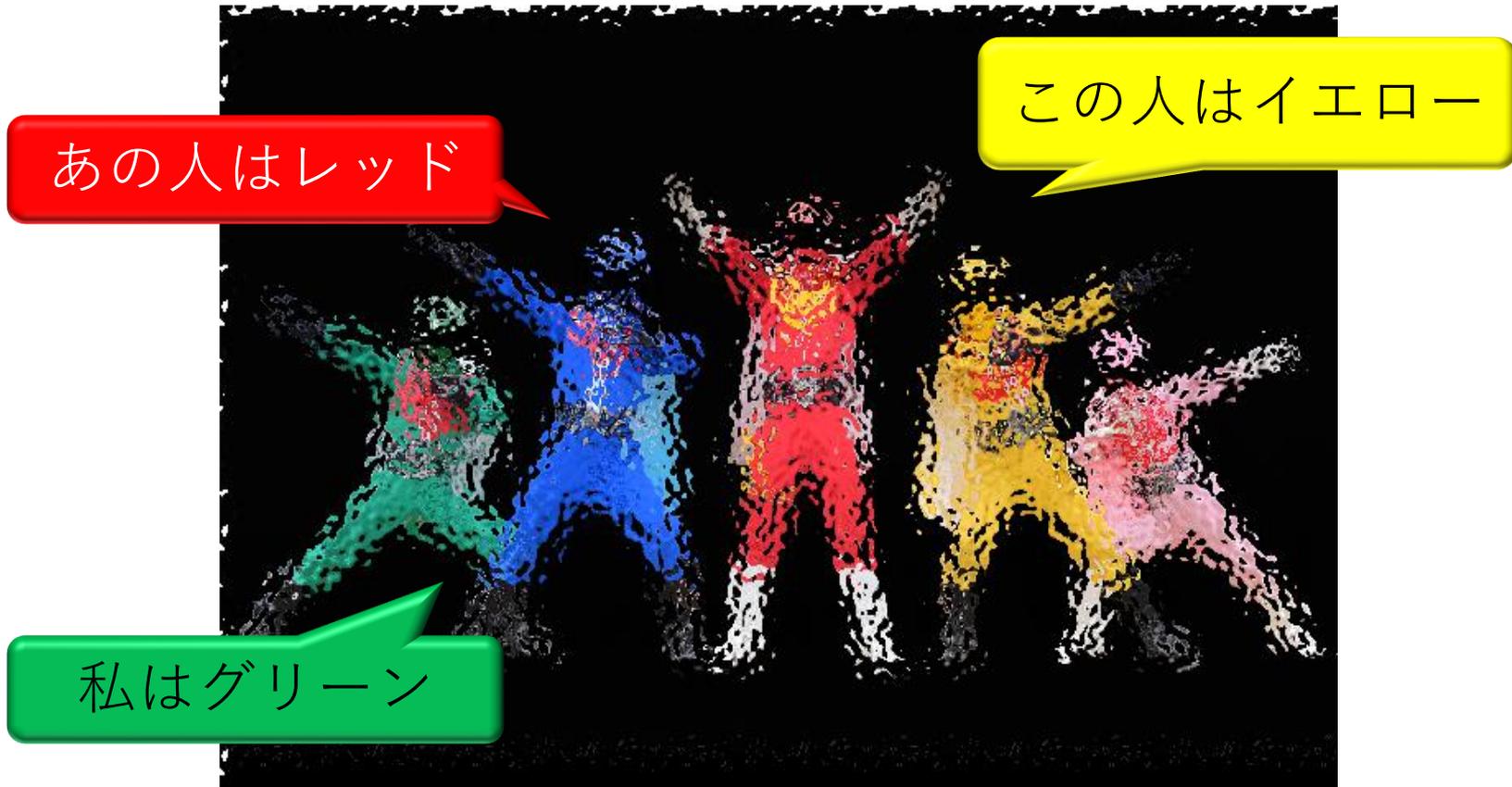
# 陽性者だけ注意しがち

ここはキケン！



濃厚接触者・陰性者がアブナイ  
(これから発症するかもしれない)

# 利用者に色をつけがち



色はゾーニングに、ヒトには使わない

# N95マスクをケチりがち



クラスター発生時、エアロゾル対策は重要

# 体にアルコール噴霧しがち

心配だし

服についでる  
かもしれないし



消毒薬は噴霧しない

# 靴（足）の裏を消毒しがち

ウイルスが  
付いたらいやだな



靴（足裏）は感染経路にならない  
（無視していいレベル）

# クラスター中も普段どうりの 業務を続けがち

もう無理

かかった方が  
楽かも



コロナクラスターは災害と同様の対応が必要

# 陽性者が急増すると

- 職員の陽性者も増加
- 家庭の事情等で出勤拒否が増加
- 超過勤務が増加
- 感染対策に伴う業務が激増

「通常運用に戻す日を短縮する」  
思考に切り替える

# どうすべきか



あたりまえですが

施設といっても千差万別

# 事前の準備・シミュレーションと 計画が大切



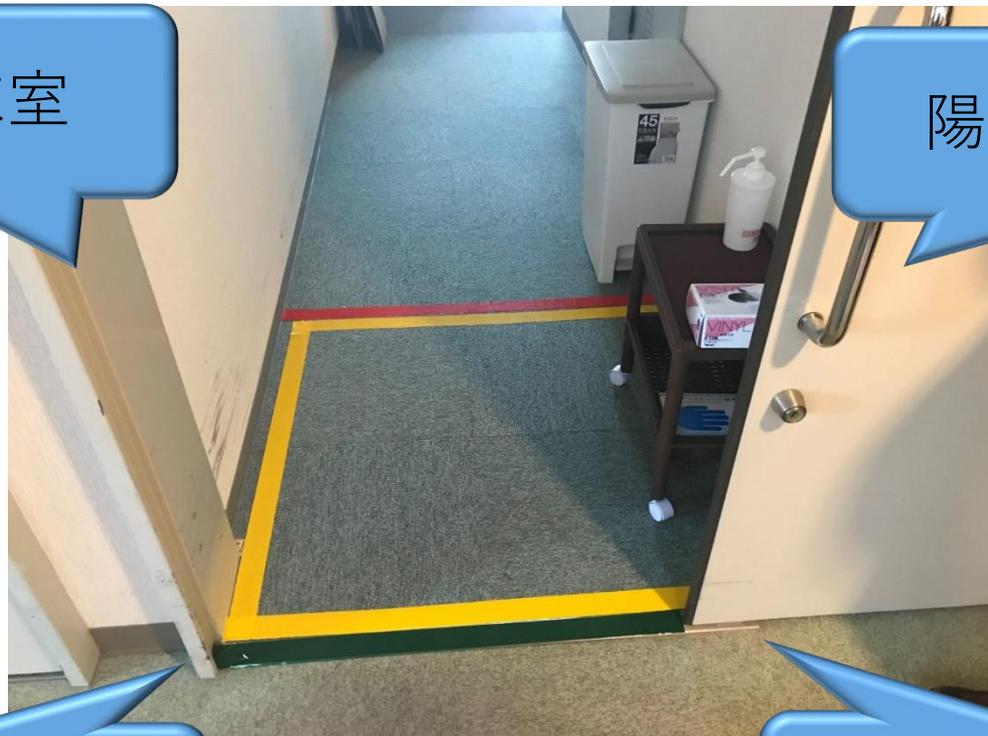
# 施設内のゾーニングシミュレーション

個室/多床室

陽性者の人数

トイレの有無

脱衣の場所



介護施設・事業所における  
新型コロナウイルス  
感染症発生時の

---

業務継続ガイドライン

厚生労働省老健局

令和2年12月

<https://www.mhlw.go.jp/content/000922077.pdf>

# コロナ対応の業務分類の見直し

分類	定義	業務例	出勤率			
			30%	50%	70%	90%
継続業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>優先的に継続する業務</li> <li>通常と同様に継続すべき業務</li> </ul>	食事、排泄、医療的ケア、清拭等				
追加業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>感染予防、感染拡大防止の観点から新たに発生する業務</li> </ul>	各種情報提供、ゾーニング、部屋割り変更、施設内の消毒、来所者の体温測定等				
削減業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>規模、頻度を減らすことが可能な業務</li> </ul>	入浴、機能訓練 等				
休止業務	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記以外の業務</li> </ul>					

厚労省 介護施設・事業所における業務継続計画（BCP）作成支援に関する研修様式ツール集を一部改編  
<https://www.mhlw.go.jp/content/000749539.xlsx>



# 業務 (例)



- 掃除
- 食事
- 排泄
- 入浴
- 洗濯



- シーツ交換
- ゴミ集め
- 機能訓練
- 医療的ケア



事務連絡

令和4年6月20日

各  
都道府県  
保健所設置市  
特別区  
衛生主管部（局） 御中

厚生労働省新型コロナウイルス感染症対策推進本部  
厚生労働省医政局総務課  
厚生労働省医政局地域医療計画課

### 効果的かつ負担の少ない医療現場における感染対策について

新型コロナウイルス感染症対策については、日々御尽力及び御協力を賜り厚く御礼申し上げます。

医療機関における院内感染対策については、「医療機関における院内感染対策のための自主点検等について」（令和2年7月31日付け事務連絡）等においてお示ししてきたところです。

<https://www.mhlw.go.jp/content/000953531.pdf>

# 新型コロナウイルス感染症



触る

飛ぶ

エアロゾル

# “効果的かつ負担の少ない” 医療・介護場面における感染対策

感染対策の項目	“効果的かつ負担の少ない”医療・介護場面における感染対策に向けた変更の方向性
・基本的感染対策	・接触-飛沫-エアロゾル感染対策+空間の分離が基本。接触感染対策は最小限かつ効果的に
・接触感染対策	・過剰な環境消毒の中止 (頻回の環境消毒、抗菌コート、エレベーターのボタンカバーなど)
・PPEの使用	・直接接触のリスクが少ない場合(問診、診察、検温など)にはガウンは不要 (移乗介助、身体リハ、むせこみ食事介助、おむつ交換などの場合はガウン着用を考慮)
・陽性者の管理場所	・陽性者同士の大部屋管理も可。コロナ専用病棟ではない通常の病棟でも、個室あるいはコホーティング(陽性者同士の大部屋)で対応可(患者間距離、換気、物理的遮断に配慮)
・ゾーン設置による対応	・インフルエンザ流行時と同様、部屋単位で部屋内(患者ゾーン:レッド)、ドアの周囲(中間ゾーン:イエロー)などとして対応(病棟全体のゾーニングは基本的には不要)(図1参照)
・面会希望への対応	・高齢者施設: マスク着用、短時間・少人数、一定の距離をとって面会可 ・医療機関: 個々の患者の状況等を考慮して面会を受け入れ (例えば新生児・小児、出産立ち会い、看取りなど、家族や関係者の面会の必要性・重要性が高い場面から受け入れ) ・面会時の基本的な感染対策(体調確認・マスク・手指消毒等)に加えて、面会場所の工夫(換気・距離・大部屋は避ける)や人数・時間制限などにより院内感染のリスクを低減
・外来患者への対応	・インフルエンザ流行時に準じた対応 (空間的/時間的隔離、換気、マスク、優先診察などによる対応)

<https://www.mhlw.go.jp/content/000953531.pdf>

# 感染対策の見直し

- ❌ 訪室ごとの長袖ガウンを必須にしない
- ❌ 環境の消毒をやめる又は頻度を減らす
- ❌ 2重手袋をやめる
- 👍 クラスター発生中はN95マスクを積極的に着用する（シールチェックも）
- 👍 手指消毒を徹底的に行う（タイミングを決める）

# 業務の実施

職員数	出勤率 30%	出勤率 50%	出勤率 70%	出勤率 90%
優先業務の基準	生命を守るため必要 最低限	食事、排泄中心、そ の他は減少・休止	ほぼ通常、一部減 少・休止	ほぼ通常
食事の回数	減少	減少	朝・昼・夕	ほぼ通常
食事介助	必要な方に介助	必要な方に介助	必要な方に介助	ほぼ通常
排泄介助	必要な方に介助	必要な方に介助	必要な方に介助	ほぼ通常
入浴介助	清拭	一部清拭	一部清拭	ほぼ通常
機能訓練等	休止	必要最低限	必要最低限	ほぼ通常
医療的ケア	必要に応じて	必要に応じて	必要に応じて	ほぼ通常
洗濯	使い捨て対応	必要最低限	必要最低限	ほぼ通常
シーツ交換	汚れた場合	順次、部分的に交換	順次、部分的に交換	ほぼ通常

厚生労働省老健局令和2年12月介護施設・事業所における新型コロナウイルス感染症発生時の業務継続  
ガイドライン <https://www.mhlw.go.jp/content/000922077.pdf>

感染対策に必要な物品を揃える

施設内のマニュアル作成・練習・  
シミュレーション

課題の抽出  
(動線、ゾーニング、物品の量、配置、掲示物等)

改善

迅速 & 効果的な対策の開始

知る

できる

# 早期に地域の専門家へ相談・支援要請



「みんな」の感染対策にするために

 当事者意識をもつこと

何かをするための感染対策へ

# まとめ

- 流行が収まってもクラスターのリスクは残る
- 事前のシミュレーションが重要
- やりがちなリスク行為を回避し、「日常を早く取り戻す」意識を持つ
- 必要な対策のみに集中する「引き算」の感染対策を意識する
- 早期に相談・支援を要請する

# 新型コロナウイルス感染対策は 半分以上が災害対策です

ご清聴ありがとうございました

介護施設のための

できる！  
感染対策 改訂版

四宮 聡 著



リーダムハウス

介護施設での対策を  
基礎から学びたい方へ

